

2007年12月30日 主日礼拝



### 石の枕

「私は心から神様をたたえます。今までにいただいた祝福を、決して忘れません。神様は私の罪をみな赦し、病気を治してください。地獄行きの身を身受け、恵みとやさしい思いやりで包んでくださいます。私の一生は祝福でおおわれ、驚のように若返ります。神様は、虫けら同然の者をあわれみ、やさしくいたわってください。また、短気を起こさず、恵みと愛に満ち、いつまでも根に持ったりはなさいません。」(詩篇103の1～9、リビングバイブル)  
一年の最後に読むべき箇所ですね。特に「短気を起こさず」の訳文が気に入りました。「リビングバイブル」の翻訳者も、やりますね。

さて、あなたは一年にどの位、聖書をお読みになりましたか。一日一章でも半章でもO.Kです。毎日開くことが大切です。一日15分があなたの一生を決めると言われたのは榎本先生。奥山先生は若い時から、一日10章を読み続けられ、大切な決断は、その日に読んだ箇所からヒントが与えられて来られた、とおっしゃっておられました。

S兄は、今年、旧新約聖書を10回通読されました。東北から出稼ぎに来ておられるこの方は、家族から離れて、ひとり生活。子どもたちの居ない孤独感はあるものがあるでしょうが、それをバネにして、聖書に集中して、マイナスを大プラスに変えておられるのでしょうか。主の聖名を崇めます。

この一年をふり返り、「献金」については誠実であったでしょうか。マラキ書3章を本気で信じて、「10分の1献金」を实践され、不思議な祝福を受けた人は多くおられます。信仰は献金でテストされますが、来年こそは、少しでも忠実に、誠実に、大胆に挑戦してみませんか。信仰がそこまで届いていない人は、ともかく実践できるように熱く祈りましょう。

結婚のこと、受験のこと、就職のこと、家族の救いのこと、心を新たにチャレンジしましょう。「私のまわりには、不思議がおこります!!」と祈りましょう。

それにしても、私たちのクリスマスのすべてのプログラムは、大いなる祝福をいただきました。最高です。37年前を思い出し、講壇で胸を熱くして、感謝にあふれました。「教会成長うらおもて」ではありませんが、影の奉仕者も、表の奉仕者も、祈られていること、聖霊のお助けがあったこと、牧師として満足、感謝、賛美、歓喜にあふれました。みなさん、ありがとう。心から、御礼を申し上げ、栄光を主にささげます。

**宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!**  
Aコース: 黙示録21章～マタイ5章 Bコース: ゼカリヤ13章～創世記14章

「わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてください。主をほめたたえよ。主の良くしてください。主をほめたたえよ。」

詩篇百二の二 新改訳

司会	梅津兄	荒瀬兄	森下兄
奏楽			
祈禱	川村師	高木師	
賛美	聖歌292番 (朝に夕にとこしえまでも) (み手の中ですべては変わる)		
主の祈り			
聖書	ピリピ人への手紙1章3～6節 マタイによる福音書11章28～30節		
音楽	ブルックリン・タバナクル・クワイアー(DVD)		
メッセージ	「2007年の黒船」 坪井永城伝道師 「ザ・スタンダード」 岡村ケン副牧師		
賛美	聖歌229番 (献金)		
頌栄	「ああ感謝せん(ヘンデル)」 アーメン		
祝禱			

#### 【大和ニュース】

- ・「初詣礼拝」は、1月1日(火)午前10時50分から。特賛は、東京交響楽団首席チェロ奏者ベアンテ・ポーマン師。説教は大川牧師。初心者大歓迎です。
- ・「新年信徒聖会」は、1月2日(水)午後2時から。説教は水野師。特賛は奥野姉。
- ・「J. PLUS」は、本日昼2時。説教は梶山先生。(・本日の役員会は中止。)
- ・今年も一年守られたことを感謝し、「年末感謝献金」を捧げましょう。袋は受付。
- ・青年会の賛美集会は、1月2日午後4時から。
- ・初週祈禱会は、4日(金)夜7時半～9時。(水と木の祈禱会はお休み)
- ・早天祈禱会は、オンリ教会の生中継に合わせて、5時20分から。(3日～6日)
- ・英語礼拝は、土曜夜7時。説教はオカムラケン宣教師(日本語通訳プリントあり)。
- ・「リビングライフ」は、QT(静思の時)のための最高の指南書です。650円。